



2014年3月31日

株式会社 リクルートマーケティングパートナーズ

## 被災地支援活動開始から約2年半で、101台の中古車を寄贈。 カーセンサー「クルマを届けよう！プロジェクト」活動完了報告。

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：富塚 優）が運営する中古車情報メディア『カーセンサー』では、2011年8月より、東日本大震災の被災地支援の一環として、NPOなどの支援団体に中古車を寄贈する「クルマを届けよう！プロジェクト」を行ってまいりました。2014年3月25日に「特定非営利活動法人日本支援機構」へ寄贈した101台目をもって本プロジェクトを完了しましたので、ご報告いたします。

□「クルマを届けよう！プロジェクト」とは <http://www.carsensor.net/contents/shien/>

### ■背景

2011年3月11日、14時46分。東日本を大きな地震、そして津波が襲いました。この津波では、生活に欠かせないクルマも大きな被害にあいました。その被害は、24万台にも上ったと言われています。その影響で中古車の価格は高騰、クルマが足りず、復旧や復興が停滞している状況がありました。

そこでカーセンサーでは、「みんなの愛を復興のエンジンに。」を合言葉に、2011年8月に「クルマを届けよう！プロジェクト」を発足し、現地で活動するNPOなどの支援団体をサポートするべく、クルマを届けまいりました。



### ■概要

本プロジェクトでは、全国の中古車販売店・自動車関連企業、個人の方々からクルマを提供いただき、被災地へ贈り届ける活動を行ってまいりました。寄贈する車両は、第三者の検査専門機関「AIS」による厳しい品質検査を受け、走行に問題がないと判断された「カーセンサー認定車」であることを条件としました。また、カーセンサーnetユーザーの口コミ投稿数に応じた金額をカーセンサーが用意し、当プロジェクトのクルマの購入資金に充てる「声をありがとうキャンペーン」も合わせて実施してまいりました。

□本プロジェクトの実績と終了について <http://www.carsensor.net/contents/shien/archives/>

■実施期間： 2011年8月～2014年3月

### ■寄贈実績：

支援した団体数 : 42 団体  
寄贈したクルマの台数 : 101 台  
(内訳：カーセンサーにて購入した車両 61台、有志より提供いただいた車両 34台、再活用した車両 6台)

### ■声をありがとうキャンペーンによる被災地支援：

プロジェクト実施期間中、カーセンサーnetへの口コミ投稿数に応じて、1件あたり500円または1,000円をカーセンサーが拠出し、当プロジェクトを通じてクルマに替え、被災地へ届けるキャンペーンを実施しました。本キャンペーンでは、6万6600件の口コミを投稿いただきましたので、支援金として3,698万1,500円を用意しました。これを、カーセンサーにて購入した車両61台分（約2,200万円）と、101台の登録にかかる諸費用や各団体へ送り届けるための陸送費用（約1,850万円）に充てさせていただきました。

### ■プロジェクトの終了について：

復興が進む中で、クルマ不足は解消が進み、「クルマが不足する被災地に対して、車両を提供することで、被災地の復旧や復興をサポートする」という本プロジェクトの役割は終えたと判断しました。

「本プロジェクトは終了しますが、これまで被災地へ届けたクルマの多くは、今なお支援団体の活動を支える足として活躍しております。カーセンサーは今後も別の形で被災地への支援活動を継続したいと考えております。」（株式会社リクルートマーケティングパートナーズ 執行役員 長尾吉祐）



リクルートマーケティングパートナーズではこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにはない、出会い。」を届けることを目指していきます。

【本件に関するお問い合わせ先】  
[https://www.recruit-mp.co.jp/support/press\\_inquiry/](https://www.recruit-mp.co.jp/support/press_inquiry/)